

武蔵野市生涯学習市民意識調査 報告書 【概要版】

～ 市民の学びに関するアンケート調査 ～

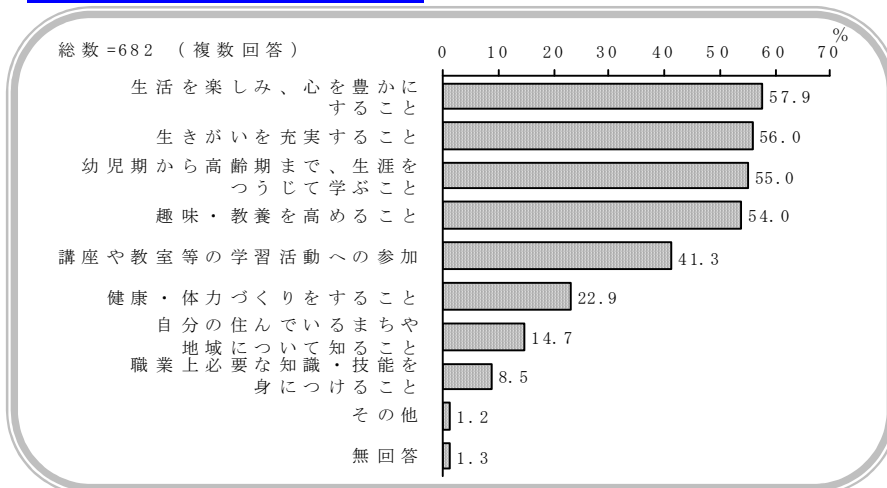
□調査の目的□

平成 21 年度に武蔵野市生涯学習計画（仮称）を策定するにあたり、生涯学習に関する市民の活動実態やニーズ等を把握するための調査として実施しました。主な調査の内容は、次のとおりです。

- ◆生涯学習のイメージについて
- ◆生涯学習活動の実態について
- ◆生涯学習のニーズについて
- ◆市民どうしや市との協力（協働）について

	一 般	団 体
調査対象	市内在住の16歳以上の男女2,000人 (無作為抽出)	登録されている社会教育関係団体200団体 (無作為抽出)
有効回答	有効回答数：682 回収率：34.1%	有効回答数：154 回収率：77.0%

生涯学習のイメージ【一般】



■ 日々の生活を楽しく

豊かにするといったイメージ

選択肢の中では、「生活を楽しみ、心を豊かにすること」（57.9%）、「生きがいを充実すること」（56.0%）、「幼児期から高齢期まで、生涯をつうじて学ぶこと」（55.0%）、「趣味・教養を高めること」（54.0%）が、いずれも5割を超えています。

生涯学習のきっかけ【一般】

■ 「知人・友人からの誘い」のほか「市報」「インターネット」など多様なきっかけ

生涯学習を始めたきっかけとしては、「知人・友人に誘われて」（23.4%）が最も高く、次いで「武蔵野市の市報を見て」（13.5%）、「インターネットから」（9.1%）、「新聞・雑誌を見て」（8.8%）などが続いています。

生涯学習をおこなう理由や目的、生涯学習で身に付けたことの活かし方【一般】

■ 理由や目的：個人の暮らしの充実。仲間づくりも

現在、生涯学習をおこなっている理由や目的については、「趣味を豊かにするため」（46.8%）、「健康・体力づくりのため」（40.1%）、「日常生活や人生を有意義にするため」（39.8%）、「教養を高めるため」（35.7%）の順で、個人の暮らしの充実に関わるのが高い傾向にあります。また、「他の人との親睦を深めたり、友人を得るため」（33.9%）といった仲間づくりに関することも選択されています。

なお、今後、生涯学習をする場合の理由や目的としても、「趣味を豊かにするため」（60.6%）、「教養を高めるため」（48.4%）、「健康・体力づくりのため」（46.2%）、「日常生活や人生を有意義にするため」（46.2%）が選択肢の上位に位置しています。

■活かし方：個人の暮らしの充実。地域活動も

生涯学習で身に付けたことの活かし方については、「自分の人生をより豊かにしていきたい」（76.8%）、「自分の健康の維持・増進に役立てたい」（52.8%）の順で、個人の暮らしの充実に関することが高い傾向にあるほか、「日常生活や地域での活動に活かしたい」（30.6%）が次に位置しています。

生涯学習をする場合に興味のあること【一般】

■「文化・芸術鑑賞」「スポーツ」を中心に幅広い興味

今後、生涯学習をする場合に興味のある分野は、「文化・芸術鑑賞（音楽・美術・映画などの鑑賞）」（43.1%）、「スポーツ」（38.3%）が約4割と高い傾向にあります。

利用したい機会【一般】

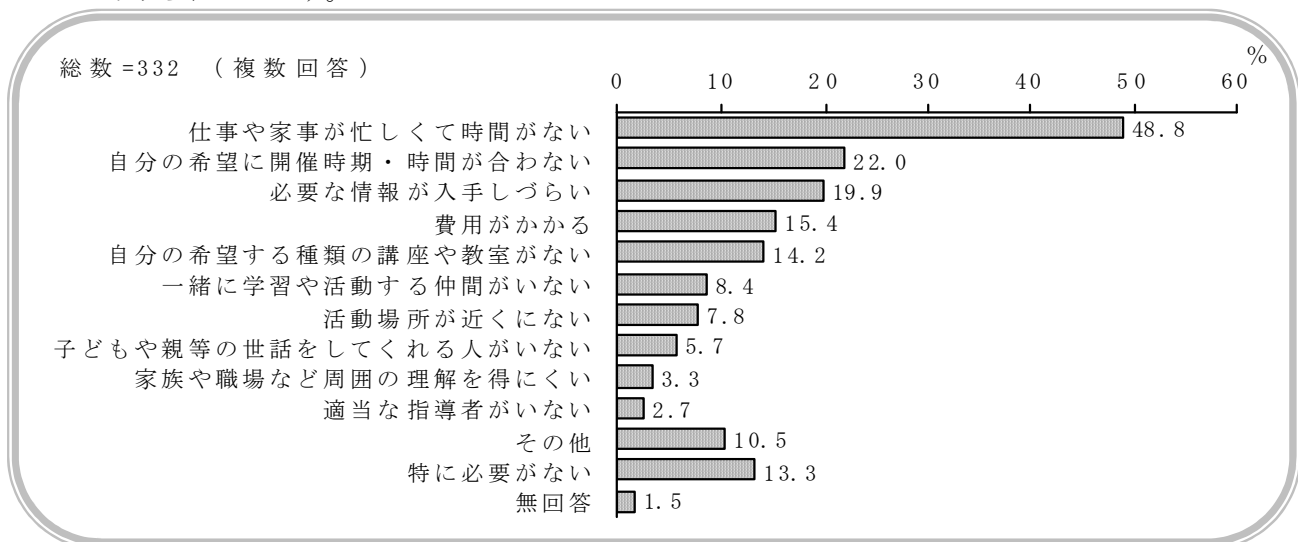
■市の主催講座だけでなく、学校の公開講座やコミセンも

今後、生涯学習をする場合に利用したい機会については、「武蔵野市が主催する講座や教室」（57.9%）が最も高く、次いで「学校の公開講座や教室」（35.3%）、「コミュニティセンターでの趣味や学習の講座」（33.4%）、「民間カルチャーセンター、スポーツクラブなど民間の講座や教室」（28.6%）、「市民のグループ・団体などが自主的におこなう芸術、スポーツなどの講座や活動」（25.2%）などが選択されています。

生涯学習をおこなっていない理由【一般】

■「忙しくて時間がない」「開催時期・時間が合わない」「必要な情報が入手しづらい」が上位

現在、生涯学習をおこなっていない理由については、「仕事や家事が忙しくて時間がない」（48.8%）が最も高く、次いで「自分の希望に開催時期・時間が合わない」（22.0%）、「必要な情報が入手しづらい」（19.9%）ことがあげられています。



必要な情報【一般・団体】**■一般は「講座・イベント情報」。団体は「施設情報」「市の講座・イベント情報」**

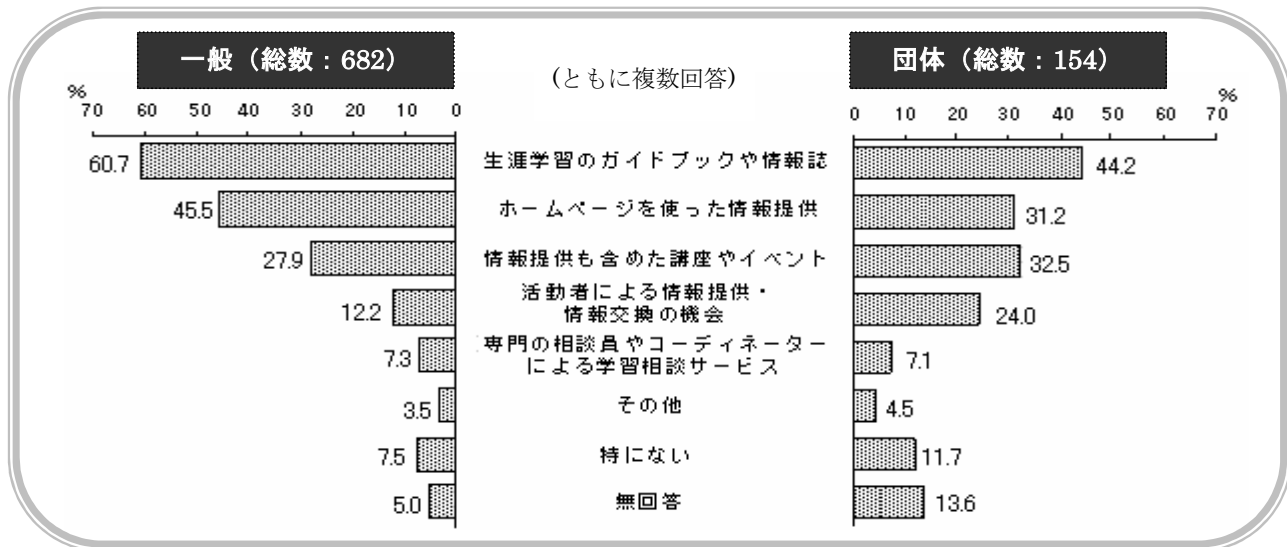
生涯学習をするために必要な情報について、一般では、「武蔵野市がおこなう講座・イベント等の情報」(70.7%)が最も高く、「都や近隣市がおこなう講座・イベント等の情報」(38.0%)、「民間のおこなう講座・教室等の情報」(31.8%)など、市外や民間の講座等の情報についても関心のあることがうかがえます。

団体では、「施設の利用に関する情報」(50.6%)、「武蔵野市がおこなう講座・イベント等の情報」(48.1%)のほか、「各種助成に関する情報」(35.1%)や「地域のグループ・団体などの活動に関する情報」(27.9%)が選択されています。

生涯学習情報を入手するためには【一般・団体】**■一般・団体ともに「生涯学習のガイドブックや情報誌」**

生涯学習に関する情報の入手方法について、一般では、「生涯学習のガイドブックや情報誌」(60.7%)と「ホームページを使った情報提供」(45.5%)が高く、また、「情報提供も含めた講座やイベント」(27.9%)といった、イベント時の活用も比較的高い傾向にあります。

団体では、「生涯学習のガイドブックや情報誌」(44.2%)が最も高く、次いで「情報提供も含めた講座やイベント」(32.5%)、「ホームページを使った情報提供」(31.2%)などが高い傾向にあり、一般と同様の傾向にあることがうかがえます。

**市民どうし・団体どうして協力(協働)しておこないたいこと【一般・団体】****■一般・団体ともに「交流や仲間づくり」**

市民どうして協力(協働)しておこないたいことについて、一般では、「お互いの交流や仲間づくり」(58.8%)が最も高く、このほかに「イベント当日に参加協力する」(23.0%)、「一緒にイベントの企画・準備をする」(15.4%)といった【イベント】に関すること、「一緒に成果を発表しあう場をもつ」(16.6%)、「講師・指導者や活動者を紹介しあう」(12.6%)といった【人・交流】に関することなどがあげられています。

団体では、「お互いの交流や仲間づくり」(53.2%)が最も高い割合を示しており、そのほか、【イベント】に関することでは、「イベント当日に参加協力する」(34.4%)や「一緒にイベントの企画・準備をする」(24.7%)、【情報】に関することでは「活動に関する情報の交換をする」(27.9%)や「広報・PRの協力をする」(15.6%)、【人・交流】に関することでは、「一緒に成果を発表しあう場をもつ」(23.4%)や「講師・指導者や活動者を紹介しあう」(16.9%)といったことなどがあげられています。

市と協力（協働）しておこないたいこと【一般・団体】**■一般・団体ともに「交流や仲間づくりの場」**

市と協力（協働）しながらおこないたいことについて、一般では、「交流や仲間づくりのための場をもつ」（45.0%）が最も高く、これ以外の回答も含め、全体的には、前述した「市民どうしの協力（協働）」と同様の傾向となっています。

団体では、「特にない」（13.6%）と「無回答」（3.2%）を除く8割以上が、何らかの形で市と協働したいと考えていることが表れています。そのうち、「交流や仲間づくりのための場をもつ」（46.1%）が最も高く、次いで「イベント当日に参加協力する」（30.5%）、「広報・PRの協力をする」（29.2%）が選択されています。

市の取組に望むこと【一般・団体】**■一般は「メニューの豊富化」「情報提供の充実」。団体は「情報提供の充実」「団体活動の広報・PR」**

市に望む取組について、一般では、「講座などのメニューの豊富化」（38.1%）と「生涯学習に関する情報提供の充実」（37.1%）、「身近・便利な場所での講座の開催」（35.8%）がいずれも3割を超え、次いで「民間の教育・スポーツ事業との連携による講座・教室の開催や紹介」（26.8%）、「大学・企業などによる専門的な学習機会の提供」（23.8%）、「武蔵野市がおこなう催しの企画・運営などへの市民の参加の促進・拡大」（20.4%）が2割台を占めます。

団体では、「生涯学習に関する情報提供の充実」（42.9%）が最も高く、次いで「団体の活動に関する広報・PR」（32.5%）が3割台、「市がおこなう催しの企画・運営への参加の促進」（29.2%）、「民間の教育・スポーツ事業との連携による講座・教室の開催や紹介」（26.6%）、「地域との連携の機会の充実」（24.0%）、「団体どうしの連携の機会の充実」（21.4%）、「大学・企業などとの連携の機会の充実」（20.1%）が2割台です。

武蔵野らしさのイメージ【一般・団体】**■多様な「武蔵野らしさ」のイメージ**

「武蔵野らしさ」のイメージとして、一般から275件、団体から65件の回答が寄せられました。

イメージ 回答者	教育・文化	自然・環境	健康・福祉	まち	市民や 身近な地域	交流・協働	その他
一般	57件	48件	15件	80件	23件	29件	23件
団体	16件	5件	2件	12件	10件	14件	6件

- ◆教育・文化：市民の学習意欲が高く、学習環境や文化・音楽活動等の環境が充実しているイメージ
- ◆自然・環境：みどりや自然が豊かで、地球環境に配慮した取組などが行われているイメージ
- ◆健康・福祉：子どもから高齢者、障害者等すべての人にとっての健康づくりや福祉が充実したイメージ
- ◆まち：「バランス・調和・共生」「成熟・ゆとり・豊かさ」「住みやすさ・暮らしやすさ」を有するまちのイメージ
- ◆市民や身近な地域：自主自立や市民どうしの支え合い、様々な世代が活動しているイメージ
- ◆交流・協働：コミセン等での交流、大学や民間との連携などを含め、市民活動が活発なイメージ

発行：武蔵野市教育委員会教育部生涯学習スポーツ課

〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28

☎ 0422-60-1902